



黒陵祭にて、「百人振り」



第 46 号

令和 6 年11月発行

発行

岩手県立黒沢尻北  
高等学校同窓会  
〒024-0012 北上市常盤台  
一丁目1-69  
TEL 0197-63-2181  
印刷 (株)同窓会事務局

題字は、元本校教諭  
及川時次郎先生の揮  
毫によるものである

今号の誌面

- ② / 近況報告 (学校長) 進路概況  
「HABATAKE!黒陵」再開紹介
- ③ / 令和 5 年度進路状況
- ④ / 創立100周年特集
- ⑤ / 創立100周年記念講演  
同窓会支部連絡先
- ⑥ / 会計報告  
HABATAKE!黒陵基金  
令和 7 年度総会の案内  
同窓会費の納入について
- ⑦ / 2023年~2024年部活動  
の記録  
同窓会会員数  
編集後記

創立100周年記念誌  
発行のお知らせ・購入の案内

100周年の事業が順調に進みました



黒陵同窓会 会長 伊藤 彬 (30回生)

黒陵100周年の年として、現役生や学校、同窓生の皆さんと、さらなる大きな発展を目指してスタートした本年は、新年早々から大きな災害があり、気象変動や政治経済でも、日本もアメリカも世界中でも心配が多い年でありましたが、はや年の瀬を迎えようとしています。全国の同窓生の皆様には、お元気で過ごしのことと存じ上げます。

5月の100周年記念行事では、現役生徒主体の素晴らしい元気な活動は、この年に在籍している喜びを表していました。記念式典では、素晴らしい確認出来て、若返り楽しかったと先輩たちからお喜びいただけました。各地で過ごしの同窓生の皆様からも沢山のお便りをいただき、ありがとうございます。奇しくも北上線、当時の横黒線も100周年で、通学しておられた方の懐かしさはひとしおであったようです。

100周年事業の協賛会のメンバーで進めてきた記念事業も、北上市や西和賀町のご協賛と多くの同窓生からの温かいご協力をいただき、11月8日には校門前に立派な駐車場の整備が完成しました。永年の課題であった生徒の通学時の安全の確保や桜の季節の市民のための施設として、利用いただくなど、良い記念事業が一段落しました。伝統の文武両道の推進のための「HABATAKE!黒陵」や東大励志事業も、北上市の姉妹都市であるアメリカ力のコンコード市への5名の派遣ができました。進学への取り組みも現役生が熱心に取り組んでいて、年々成果が表れています。今後更期待して応援を続けていきたいと思っています。皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げます。日頃の温かいご支援に重ねて感謝申し上げます。また同窓生の皆様のご健勝をご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

岩手県立黒沢尻北高等学校  
創立100周年記念誌

発刊のお知らせとご購入のご案内



令和7年3月  
発送予定

購入申込〆切は  
令和7年1月10日

○印刷・発送業者  
川嶋印刷株式会社北上営業所  
〒024-0051  
北上市相去町山田2-18  
北上オフィスプラザ504号  
TEL 0197-71-2251

●振込口座  
岩手銀行 北上支店  
普通 2234760  
黒陵100周年記念誌  
会長 伊藤 彬

ご購入のご案内

○販売価格  
六,000円(税込) ※内訳 本体 五,000円  
郵送料 一,000円

○購入方法  
左の口座に最寄りの金融機関から代金をお振り込みください。その際、必ず窓口よりお振り込みをお願いいたします(ATMからの場合、お届け先の住所を把握できませんので、郵送に支障が出ます)。期限は令和七年一月一〇日とさせていただきます。  
振込用紙にご記載いただいたご住所に、令和七年三月上旬頃を目処に郵送いたします。

この一冊に詰め込みました。和賀郡一丸となって旧制中学誘致を行った前史から、戦時中、戦後の新制高校の誕生、そして迎えた二一世紀における飛躍まで、豊富な写真や特集(グローバル時代への羽ばたき)、部活動史などさまざまな角度より光を当てて、百年の歴史を振り返りました。同窓生の皆様には、ぜひ手に取って、ご自分の萩江ヶ丘での青春時代に思いを馳せていただきたいと思えます。

黒陵の一世紀

近況報告 創立百周年の節目に



校長 金濱 千明

同窓生の皆さまには、日頃から本校の教育活動に対し、物心両面にわたり多大なるご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

この5月、本校は節目の創立百周年を迎え、記念式典および祝賀会を滞りなく終えることが出来ました。雲一つない晴天の下、多くの皆さまからお祝いの詞をいただき、職員・在校生ともども非常に晴れやかな気持ちで思い出しに深く残る一日となりました。この日を無事迎えられたのも偏に同窓会からの篤いご支援の賜物と受け止め、次代の黒陵に向けて決意を新たにしました次第です。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

5月は世紀に一度のイベントを間近に控え、お祝いを前にしたワクワク感が漂う中でこの新年度のスタートでした。百周年を機に始めた週末の校地開放では、黒陵の「万葉の桜」を觀に多数の市民が来場し、改めて黒陵が多く

の市民や同窓生に愛されていることを感じた次第です。校内でも満開の桜下での「昼食会」を催すなど、在校生にとって、記憶に残る年度始めとなりました。

5月1日創立記念日は、生徒主体の記念行事でした。体育館を会場に文化部の演奏・パフォーマンス披露と生徒会執行部による黒陵百年のあゆみを紐解くプレゼン発表、その後グラウンドに場所を移して、「100」の文字を形作つてのバルーンリリースが行われ、祝いに花を添えました。生徒自身が楽しみ、黒陵の良さを再確認する良い機会となりました。

5月3日、記念式典および祝賀会当日。会場の「さくらホール」には、県副知事、北上市長などのご来賓をはじめ、PTA、同窓生など多くの皆さまにご来場いただき、厳粛かつ盛大に式典が執り行われました。前述の通り、滞りなく大事を終えることが出来たことへの安堵とともに、本校への同窓生や関係の皆さまの熱い想いとそこに支えられた黒陵の在り様に感服した次第です。

百周年のお祝いの賑わいもひとしきり。黒陵は日常に百周年の意味を落とし込み、生徒諸君は勉強に部活動に懸命に取り組んでいます。今年も生徒の活躍が顕著です。部活動では陸上競技部と女子ソフトテニス部が全国高校総体(インターハイ)に出場しましたし、ラグビー部、水泳部、吹奏楽部も東北大会に出場する活躍が見られました。

野球部も夏の大会では3回戦に勝ち上がり、あと少しで8強という結果を残し、今後に期待を膨らませております。

進学につきましては、百周年事業で後押しをいただいている「東大勵志プロジェクト」の効果もあり、東大をはじめとする難関大にチャレンジする機運が醸成されてきました。東大合格にはまだ至りませんが、今春も東北大や北海道大への合格など国立大合格数一二三名は最近5年で最も多くなりました。校訓にもある「遠大ノ志ヲ励マスヘシ」を体現する同窓会の支援が大きな力となつて、生徒の背中を押している状況は本来にありがたいことです。皆さまからの引続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。

2023～2024 部活動の記録

運動部

\*県大会3位以上および東北大会以上を記載。

陸上競技部(男子)

Table with 2 columns: Event and Result. Includes 5000mW, 4x400mR, 3000mSC, etc.

その他6種目でのべ9名の選手が東北大会へ出場。◇第76回岩手県高等学校総合体育大会

Table with 2 columns: Event and Result. Includes 400mH, 5000mW, 棒高跳, etc.

その他6種目でのべ9名の選手が東北大会へ出場。◇第79回東北高等学校陸上競技大会

陸上競技部(女子)

Table with 2 columns: Event and Result. Includes 5000mW, 七種競技, etc.

その他3種目でのべ3名の選手が東北大会へ出場。◇第76回岩手県高等学校総合体育大会

Table with 2 columns: Event and Result. Includes 走高跳, 棒高跳, etc.

ソフトテニス部(男子)

◇第68回岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技 団体3位

ソフトテニス部(女子)

Table with 2 columns: Event and Result. Includes 団体, 個人戦.

ラグビー部

◇令和5年度岩手県高等学校新人ラグビーフットボール大会 3位 東北大会出場

自然科学部

◇第15回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会 廣田一航(2) 出場

水泳部

Table with 2 columns: Event and Result. Includes 男子総合, 男子400m個人メドレー, etc.

その他23種目で39名の選手が東北大会へ出場。

◇第76回岩手県高等学校総合体育大会

Table with 2 columns: Event and Result. Includes 男子総合, 男子400m個人メドレー, etc.

文化部

吹奏楽部

Table with 2 columns: Event and Result. Includes 金管八重奏, 打楽器四重奏.

◇第32回全日本中学生・高校生打楽器ソロコンテスト東北大会 金賞 小原そら(2)

◇第51回東北アンサンブルコンテスト 金管八重奏 銅賞 小原悠香(2)・大原よしの(2)・菊池慶貴(2)

◇第62回岩手県吹奏楽コンクール 金賞 東北大会出場

◇第67回東北吹奏楽コンクール高等学校の部 銀賞

◇第29回KOBUN国際音楽コンクール本選 出場 小原そら(2)

放送部

◇第46回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会 兼第41回岩手県高等学校放送新人大会

◇第71回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会 創作テレビドラマ部門入選(3位) 田村直太(2)・榎木晴輝(2)

◇第22回イーネットアワード笑顔の写真コンテスト 1席 八重樫愛菜(2), 2席 渡辺美咲(2)

◇第46回岩手日報高校生フォトコンテスト 1席 藤原福雄奈(3), 3席 八重樫愛菜(2)

◇第47回岩手日報高校生フォトコンテスト 1席 八重樫愛菜(2), 3席 梅津圭斗(2)

◇第48回岩手日報高校生フォトコンテスト 2席 小田島侑美(2)

◇第49回岩手日報高校生フォトコンテスト 3席 齋藤 晃徳(1), 4席 菊地 瑞望(2)

◇第15回夏季写真コンテスト 優秀賞 駿河穂奈美(3), 高橋いぶき(1)

◇第28回全日本高校・大学生書道展 優秀賞 及川奈々葉(3)

◇第29回全日本高校・大学生書道展 漢字 優秀賞 佐藤真央(3)

その他

◇令和6年度岩手県高校生文芸コンクール 詩部門 優秀賞 高橋怜音(2), 中田千晴(2)

◇令和6年度岩手県高校生読書体験記コンクール 優秀賞 小田島芽吹(3)

編集後記

創立100周年という記念の一年がまもなく終わろうとしています。三年生は、黒陵祭の一つのけじめをつけ、受験勉強一色になっているでしょう。

募金活動と記念誌の編集はまだまだ終わりとはいえませんが、記念誌は年の暮れに校了宣言。1月から印刷製本作業が始まる予定です。

温故知新。100年を節目に学校の歴史を振り返り、新しい100年へのステップをきる。式典がそのような第一歩を踏み出す。そんな一日となつてくれると嬉しい。

歴史を学ばずして黒陵の文化や伝統、まして黒陵魂を語ることはできない。まして新しい学校の価値創造など無理な話。現役の生徒と教師陣に期待大なり。

編集委員氏名(回生) 江釣子卓也(42回生・編集委員長)

菊池 崇(72回生・学校) [協力] 高橋デザイン事務所 高橋幸男(41回生)

同窓会会員数

Table with 2 columns: Category and Count. Includes 卒業生 22,524名, 現職員 60名, etc.

令和6年5月1日現在(学校要覧による)

黒陵同窓会の情報を「note」で発信しています。ぜひご覧下さい。



黒陵同窓会(公式)note



新学習指導要領での進路指導 5年度の総括と6年度の計画

進路指導課 久保田 剛

○今春(2024年3月)の卒業生の状況

旧課程最後の入試でした。これまでの教育課程の変わり目で見られた極端な安全志向はみられません。新課程の変化が限定的であったことと、近年の競争緩和によるチャ

ンスの広がりや影響したと思われます。96回生は進路目標達成のため、最後まで努力を続けました。国公立大学121名(東北大6、北海道大1舎)、私立大学216名(東京理科大1、青山学院大1、立教大1、中央大1、法政大2、同志社大2舎)などの合格者をだすことができました。

○今年度の状況

新学習指導要領では、これまでの「知識及び技能」だけではなく、「思考力、判断力、表現力」、「学びに向かう力・人間性」もバランスよく育成することを目指しています。

「HABATAKE!黒陵」再開!

コロナ禍により、令和元年度より中断していた「HABATAKE! 黒陵」海外派遣事業をこのたび再開いたしました。

北上市とアメリカ合衆国コンコード市が姉妹都市締結50周年になるのを記念して派遣される北上市友好訪問団の一員となった本校1年生5名に参加補助金として1人10万円ずつの支給をもって今年度の海外派遣事業といたしました。久々の派遣となりますが、補助金贈呈式では参加生徒からの意気込みが語られました。

この再開を契機に、今後も事業を展開していく予定となっております。同窓生の皆様のご支援を何とぞよろしくお願い申し上げます。



さらに、高校と大学の学びをつなぐ、高大接続の一環として大学入試選抜改革が大きな柱となっています。今年度入試からは、出題教科・科目の変更があり、共通テストには教科「情報」が加わりますが、多くの大学では配点比率は低めに設定されています。情報の対策は必須となりますが、合否により影響するのは既存教科であるケースが多くなっています。

東大勵志プロジェクトは、今年度も同窓生の皆様のご支援のもと、3年生4名2年生20名で始動しました。7月の東大卒の黒陵同窓生によるパネルディスカッションや8月の2年東大見学、毎月の講座を通して、仲間と協力しながら高い目標に挑戦することの魅力に気づき、日々努力しています。

第一志望合格のため、一般選抜まで粘り強く頑張り切れるよう後押ししていきたいと思

●推移

Table showing enrollment trends from Heisei 26 to Reiwa 5 across various university categories (National, Public, Private, etc.).

●合格状況(現役)

Large table detailing admission statistics for current students across various universities, categorized by region and university type.

令和5年度進路状況



令和5年度一般会計について

コロナ禍が収まり会の活動が本格的に再開しましたが、会費収入がコロナ禍前の水準に戻らず、黒陵基金から60万円を補填してやっと決算にこぎ着けた状態です。

立100周年記念事業にも影響が出ています。

危機的とも言える状況です。このままでは黒陵生諸君への支援はおろか、会の事業自体にも支障を来す恐れが大となっています。

令和5年度黒陵基金会計報告書

本年度 黒陵基金/収入の部

Table showing the income section of the Reiwa 5 Black Ridge Fund accounting report, including items like previous year surplus and miscellaneous income.

監査報告

令和5年度同窓会一般会計収支決算書、令和5年度黒陵基金報告書及び令和5年度HABATAKE!黒陵決算書について、令和6年4月10日に監査した結果、帳簿並びに証憑書類が適切に処理されていることを認めます。

令和6年4月10日 会計監事 及川清喜 会計監事 高橋克史 会計監事 千田誠志

令和5年度HABATAKE!黒陵 決算書

●収入の部

Table showing the income section of the Reiwa 5 HABATAKE! Black Ridge accounting report.

●支出の部

Table showing the expense section of the Reiwa 5 HABATAKE! Black Ridge accounting report.

令和5年度決算収支差額 787,444円は、令和6年度に繰越

「HABATAKE!黒陵」決算について

令和5年度も海外派遣事業を見送りましたが、「東大励志プロジェクト」に関わる(株)コルクへの支払いを本会計から行いましたので、久しぶりに多額の支出となりました。

令和5年度一般会計収支決算・令和6年度収支予算

収入の部

Table showing the income section of the Reiwa 5 general accounting report and Reiwa 6 budget.

支出の部

Table showing the expense section of the Reiwa 5 general accounting report and Reiwa 6 budget.

◆令和5年度決算収支差額 116,124円は、令和6年度に繰越

会費納入のご案内

創立100周年記念事業も終わってみれば、その熱気も薄れようとしています。月日の経つのもはやいものだと。しかし、大切なことが残されています。

黒陵会役員一同

令和7年度総会のご案内

◆令和7年5月1日(木) 開校記念式典/講演会 10時から さくらホール feat. ツガワ大ホール 講師:未定 同窓会総会 16時から 会場 ブラソニュー北上 懇親会 総会終了後 会費5,500円(予定)

\*詳細は本校HPでご確認願います。

黒北生の「東大受験」を後押しして二年が過ぎました。きっかけとなったのは、商工会議所で行った講演会の後に学校の先生に引率され生徒10名が挨拶にきたことでした。先生から「東大を目指す」と紹介され心に響きました。

直ぐ、ドラゴン桜をバックアップしている東大生の一人に受験勉強の支援をして欲しいと依頼。OKの返事をいただき取り組みが始まりました。

令和6年2月、黒陵生が東大受験をするという事で激励しようと赤門の前に行きました。学校の先生に引率された生徒をみて、生徒も想いに心惹かれました。現地には、東大受験を後押しした東大生も激励に来てくれました。

本校では「東大励志」プロジェクトと名付け、同窓会あげて支援してくれています。



## 『黒陵日本一計画』

講師 漫画家 三田 紀房氏 (48回生)

創立100周年記念講演会

令和6年5月3日(金)

創立100周年記念誌式典に引き続き「ユウホールフェア・シカワ」で開催されました。

このプロジェクトの花は「きつと咲く」、そんな思いがしました。

本日の演題「黒陵日本一計画」。どうすれば日本一になれるか。価値観を共有できるか。生徒の皆さんと一緒に考えることができれば、という気持ちで演題を決めました。

次の百年に向けて何をどうするか。日本の高校にならうという意気込みを今日は共有したいと思います。

日本一は空想。そもそもできるはずがない。そう思う人もたくさんいると思います。しかし、そう思った瞬間、人の思考は止まってしまう。行動が止まってしまう。何とか日本一になるのだと考えることが物事のスタートなのです。

人間の歴史とは「ダメだ」「無理だ」と思うことを実現してきたことの連続。実現するための可能性を考えることで、周りは感化され、やがて変わっていく。その繰り返して社会は形成されてきたのです。

百年前、学校を創ろうとした人たちが何を考えていたか。想像してみてください。本校も、学校の建設を実現したいと思っ活動した人たちがいたから実現したので。無理だろうという発想では、今の学校はなかったでしょう。

本校には、既に日本一を実現した過去があります。本校の環境も、他に類を見ない。本プロジェクトを立ち上げる前に既に日本一が存在しているのです。

本プロジェクトに関わり、本校の未来を考え続けてきました。全国から受験生が殺到する学校にしたい。日本一の学校を創る。微力ながら協力していきたいと思っています。

### 創立100周年記念事業協賛会 募金委員会よりのお願

創立100周年記念事業は、みなさまのご支援により今年度進められていますが、募金目標額6600万円に対して、令和6年8月末現在において募金総額約3300万円と、50%の達成率にとどまっています。現状では「東大励志プロジェクト」基金積立等の事業実施に支障が出かねない状況となっています。同窓生のみなさまの更なるご協力を何とぞよろしくお願いいたします。

募金受付期間は令和6年12月末日までとなっております。募金方法につきましては、右のQRコードより創立100周年記念事業HPにてご確認をお願いいたします。



本プロジェクトは東大を受験したいという思いがあれば成績に関係なく誰が参加してもよい。オンライン授業を受けるだけだから、誰でも参加してよいのです。

東大は手が届くところにある。東大受験の動機付けは関係ないのです。チャンスをもにします。来たものに飛び乗る。それでよいのです。東大を受験すると決断することが如何に厳しいことか。生徒の傍らで見ている実感もありません。ノウハウやアドバース、全力で応援していきます。チャンスは目の前にあるのです。電車のドアが閉まる前に、是非、乗ってください。

最後に成功が待っている。一緒に喜びを味わいましょう。創立百周年の節目にあたり、意識を新たにして次の百年につなげていく。本プロジェクトが、そのきっかけになって欲しい。これからの5年、10年を一緒に歩んで行くこうではありませんか。

### 支部連絡先 (変更等は事務局まで連絡願います。)

盛岡支部 (盛岡黒陵会会長)	高橋 耕 (39回生) 岩手県盛岡市愛宕町 12-15
東京支部 (在京黒陵会会長)	深澤 彰彦 (37回生) 埼玉県さいたま市大宮区寿能町 1-39-8
宮城支部 (宮城黒陵会会長)	佐々木 哲郎 (40回生) 宮城県仙台市青葉区国見ヶ丘 3-3-12
関西支部会長	佐々木 享 (36回生) 京都府京都市中京区西ノ京伯楽町 11
花巻支部 (花巻黒陵会会長)	高橋 久雄 (51回生) 岩手県花巻市尻平川 1-58
江刺支部 (事務局)	佐藤 等 (49回生) 岩手県奥州市江刺愛宕字東下川原 89

水沢支部会長	瀬川 巖 (20回生) 岩手県奥州市水沢南町 3-8
釜石支部 (事務局)	遠藤 幸徳 (39回生) 岩手県釜石市唐丹町小白浜 156
一関支部長	佐々木 隆 (29回生) 岩手県一関市磐井町 3-5
西和賀支部長	佐々木 勉 (40回生) 岩手県和賀郡西和賀町湯本 30-80-8
相去支部長	佐藤 瑞夫 (35回生) 岩手県北上市相去町町浦 12-2
北上市役所分会会長	鈴木 善一 (56回生) 岩手県北上市芳町 1-1 (市役所)



## 創立100周年記念式典、記念講演会、祝賀会の開催

1924(大正13)年、本校は年内五番目の旧制中学として誕生しました。以来100年。5月1日には、創立100周年記念事業が生徒の企画により、本校第一体育館及びグラウンドで開催されました。

5月3日には創立100周年記念式典、記念講演会がさくらホールフェア・ツガワで開催され、午後1時30分からは会場をプランニユー北上に移して祝賀会が開催されました。以下概要を紹介いたします。

### ◆記念事業の概要

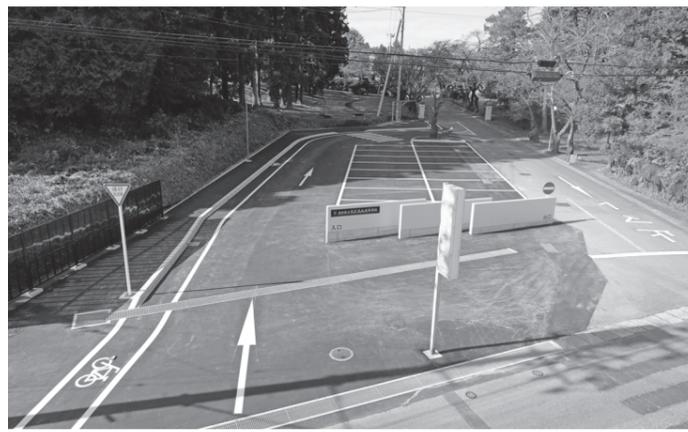
校地周辺の交通の混雑等に対応するために正門前をロータリー・駐車場として整備し、生徒の通学の安全確保を図ります。

【東大励志プロジェクト】基金の積立  
東京大学志望者への支援と学校全体の学力向上・進学指導力向上を目指して、2022年度より同窓生の三田紀房氏(漫画「ドラゴン桜」作者)の支援のもと「東大励志プロジェクト」を立ち上げ、様々な事業を行っています(詳細は本校ホームページをご覧ください)。そのための基金積立を行います。

そのため、募金活動が重要になります。記念式典、記念講演会、記念祝賀会、100周年記念誌の発行も行います。

### ◆記念式典(午前10時)

次第は次のとおりです。  
開式のことば  
国歌斉唱  
校長式辞  
岩手県教育委員会告辞  
創立100周年記念事業協賛会会長挨拶  
記念事業概要報告  
感謝状贈呈  
(北村東、菊池浩、泉悟、及川浩純歴代校長及び和賀匡彦、八重樫敏歴代PTA会長、伊藤彬創立100周年記念事業協賛会会長)  
来賓祝辞  
来賓紹介並びに祝電披露  
生徒代表のことば  
校歌斉唱  
閉式のことば



### ◆記念講演

漫画家三田紀房氏を講師にお招きして行いました(講演要旨は次ページ)

### ◆祝賀会



- ◆式典祝賀会に先だつ5月1日に開催された100周年記念事業の概要は次のとおりです。
- ①本校の歴史や活動を振り返る映像の上映
- ②GMC、音楽部、書道部、吹奏楽部による記念パフォーマンス、美術部と写真部は作品展 示会を開催
- ③バルーンリリースのイベント(グラウンド)

